

かわさきの 上下水道

No.5
平成23年8月発行



川崎市上下水道局
サービス推進部サービス推進課
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1
☎044-200-3097 ㊟044-200-3996

○ 貯水状況 (H23.8.1現在)

相模湖	86%
津久井湖	93%
丹沢湖	90%
宮ヶ瀬湖	100%



だから
毎日きびしく
水質チェック。

首都圏 New! 水道水 キャンペーン

「首都圏 New! 水道水キャンペーン」実施中 夏は汗をかく機会も多く、体内の水分が不足しがちです。夏こそ水分補給、水道水で十分な水分補給をしましょう！
＜実施水道事業者＞ 埼玉県企業局、千葉県水道局、東京都水道局、神奈川県企業庁、横浜市水道局、川崎市上下水道局、さいたま市水道局

熱中症予防に水分・塩分の補給を！

今年の夏は、節電のためエアコンの使用を控える方も多いと思いますが、暑さによる熱中症には十分な注意が必要です。熱中症は、脱水が大きな原因のひとつであるため、予防には、こまめな水分補給が効果的です。手軽に飲める水道水で、のどの渴きを感じる前に、適切に水分を補給しましょう。



ご家庭で水の備蓄を

災害時には、水が行き届くまで数日かかる場合もあります。いつ起こるか分からない地震などの災害に備えて、普段から水道水を備蓄しておきましょう。
人間が生命を維持するために必要な飲み水の量は1人1日2～2.5リットルといわれています。それに若干の余裕を加えた3リットルの飲み水を3日分、合計9リットルをご家庭で備蓄しておいてください。

水道水を保存するときのポイント

- 1 密栓できる容器をよく洗い、口元いっぱいになるまで水道水を入れてください。
- 2 保存場所は、直射日光の当たらない冷暗所を選んでください。
- 3 残留塩素は容器が大きいほど長く残ります。保存期間は水道水20リットルで約1週間程度が目安です。残留塩素がなくなると細菌などが繁殖しやすくなりますので、3日に1度は水道水を交換するようにしてください。

Contents

- 01 「首都圏 New! 水道水 キャンペーン」実施中
 - ◆ 熱中症予防に水分・塩分の補給を！
 - ◆ ご家庭での備蓄を
- 02 応急給水拠点の充実
- 03 上下水道局 作品コンクール
 - ◆ 職場体験学習を実施しました
- 04 参加者募集
 - ◆ 上下流域自治体間交流事業
 - ◆ お知らせ 小規模受水槽を設置しているみなさまへ
 - ◆ 放射能関連情報 水道水の放射性物質について
 - ◆ プレゼントクイズ
 - ◆ お問い合わせ先

▶ 広報紙「かわさきの上下水道」は、年4回(5、8、12、3月)発行しています。次回の発行は、12月20日頃の予定です。